

mRNA創薬の最前線

近年、メッセンジャーRNA（mRNA）を医薬品として活用しようとする動きが世界的に高まっています。mRNAは、原理的にどのようなタンパク質でも産生することができるため、がんの個別化治療や感染症のワクチン、希少疾患では酵素補充療法の置き換え、さらには再生医療やゲノム編集治療への応用などを含め、広範な臨床応用が期待されています。

本セミナーでは、mRNA医薬に関し日本の第一人者である東京医科歯科大学位高教授と、この分野で世界をリードするModerna社（アメリカ）およびBioNTech社（ドイツ）から、mRNA医薬の基礎と臨床応用の可能性についてご講演いただきます。パネルディスカッションでは、最新の知見に基づくディスカッションが行われます。その後、ご講演者にご参加の皆様とで交流ができるよう、情報交換の場を設けます。

本セミナーが、皆様の医薬品開発戦略の一助となれば幸いです。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

日 時： 2020年2月27日（木） 14:30～18:00（受付：14:00開始）
18:00～20:00（情報交換会：会場併設）

会 場： シミックグループ本社（東京都港区芝浦1-1-1 浜松町ビルディング）
22階 会議室「L&D ルーム 1」

14:30 - 14:35 開会の辞

14:35 - 15:20 **講演 1：mRNA医薬の現状と将来展望**

演者：位高 啓史 先生（東京医科歯科大学 生体材料工学研究所 教授）

15:20 - 16:05 **講演 2：mRNA Therapy for Rare Genetic Diseases**

演者：James D. Thompson 先生（CMC Therapeutic Area Lead, Moderna, Inc.）

16:05 - 16:25 *Break*

16:25 - 17:10 **講演 3：Individualized Neoantigen-specific Therapy Against Cancer Using mRNA**

演者：Christoph Kröner 先生（Head of IVAC Mutanome Lead Structure,
BioNTech RNA Pharmaceuticals GmbH）

17:10 - 17:15 *Break*

17:15 - 17:55 パネルディスカッション

17:55 - 18:00 閉会の辞

18:00 - 20:00 情報交換会

参加費： 無料 ※受付時にお名刺を2枚頂戴いたしますので、ご準備ください。

共 催： シミックホールディングス株式会社、アキュルナ株式会社

※プログラムの内容は変更となる場合があります。

※日本語と英語の同時通訳を用意いたします。

お申込方法： お申し込みは次のウェブサイトからご登録をお願いいたします。

PCから https://survey.cmicgroup.com/pc/enquete/cmic_seminar_20200227/

スマートフォンから https://survey.cmicgroup.com/sp/enquete/cmic_seminar_20200227/

QRコードからも登録可能です：



※定員超過などお申し込み状況により、受付を終了させて頂く場合があります。
※アクセスいただくと、シミックのウェブサイトに移移いたします。お申し込みフォームでご入力頂いた個人情報は、本セミナー参加の受付、当日の出席確認、今後のご案内等のために使用させていただきます。

アクセス：

シミックグループ本社
東京都港区芝浦1-1-1 浜松町ビルディング 22階



- JR線・東京モノレール「浜松町駅」南口（徒歩5分）
- 都営大江戸線・浅草線「大門駅」B2出口（徒歩8分）
- ゆりかもめ線「日の出駅」西口（徒歩6分）

お問い合わせ： シミックホールディングス株式会社

mRNA共催セミナー事務局

e-mail：GmRNA_seminar@cmic.co.jp